

介護保険負担限度額認定申請書

令和●年 ●月 ●日

記入例

表

(宛先) 小牧市長

次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費（滞在費）に係る負担限度額認定を申請します。

フリガナ	コマキ タロウ	被保険者番号	0 0 1 0 0 0 0 1 2 3
被保険者氏名	小牧 太郎	個人番号	
		性別	男・女
生年月日	明・大・昭 XX年 XX月 XX日		
住所	〒485-XXXX 小牧市堀の内三丁目○番地	連絡先	0568 (XX) XXXX
	〒485-XXXX 小牧市○○・・・ 特別養護老人ホーム○○	連絡先	0568 (XX) XXXX
入所(院)年月日(※)	平・令 XXXX年 XX月 XX日	(※) 介護保険施設に入所(院)していない場合及びショートステイを利用している場合は、記入不要です。	

配偶者の有無	有・無	左記において「無」の場合は、以下の「配偶者に関する事項」については、記載不要です。		
配偶者に関する事項	フリガナ	コマキ ハナコ	個人番号	
	氏名	小牧 花子		
	生年月日	明・大・昭・平 XX年 XX月 XX日		
	住所	小牧市篠岡二丁目○番地	連絡先	0568 (XX) XXXX
	本年1月1日現在の住所(現住所と異なる場合)	○○市・・・		
課税状況	市町村住民税 課税 ・ 非課税			

収入等に関する申告	<input type="checkbox"/>	①-1 生活保護受給者/①-2 市町村民税世帯非課税である老齢福祉年金受給者	受給している非課税年金の保険者に○印を付けてください。 日本年金機構 地方公務員共済 国家公務員共済 私学共済
	<input type="checkbox"/>	②市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と【障害年金・遺族年金(※)】の収入額とその他の合計所得金額の合計額が年額80万円以下です。(受給している年金に○印を付けてください。) ※寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金及び遺児年金を含みます。以下同じ。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	③-1 市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と【障害年金・遺族年金】の収入額とその他の合計所得金額の合計額が年額80万円を超え、120万円以下です。(受給している年金に○印を付けてください。)	
	<input type="checkbox"/>	③-2 市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と【障害年金・遺族年金】の収入額とその他の合計所得金額の合計額が年額120万円を超えます。(受給している年金に○印を付けてください。)	
預貯金等に関する申告 (通帳等の写しは別添)	預貯金、有価証券の金額の合計が		
	<input checked="" type="checkbox"/>	①-2の方は1,000万円(夫婦は2,000万円)以下、②の方は650万円(夫婦は1,650万円)以下、③-1の方は550万円(夫婦は1,550万円)以下、③-2の方は500万円(夫婦は1,500万円)以下です。 ※第2号被保険者(40歳以上65歳未満)の場合、①-2~③-2の方は1,000万円(夫婦は2,000万円)以下です。	
預貯金額	967,319円	有価証券(評価概算額)	0円
		その他(現金・負債を含む)	(現金) ※ 200,000円

※内容を記入してください。

申請者が被保険者本人の場合には、下記について記載は不要です。

申請者氏名	小牧 一郎	連絡先(自宅・勤務先)	090 (XXXX) XXXX
申請者住所	〒485-XXXX 小牧市中央一丁目○番地	本人との関係	長男

注意事項

- この申請書における「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者
- 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数保有している場合は、その
- 書き切れない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付して
- 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定に基づき、支給された額及び最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。

日中に連絡がとれる電話番号(携帯電話も可)をご記入ください。

小牧市記入欄

交付年月日	年 月 日	備考 (所得分布の状況等を記入)	申請結果
適用年月日	年 月 日から		承認・非承認
有効期限	年 月 日まで		利用者負担段階

(宛先) 小牧市長

介護保険負担限度額認定のために必要がある時は、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社その他の関係機関（以下「銀行等」という。）に私及び私の配偶者（内縁関係の者を含む。以下同じ。）の課税状況及び保有する預貯金並びに有価証券等の残高について、報告を求めることに同意します。

また、市長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私及び私の配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

令和 ●年 ●月 ●日

<本人>

住所 小牧市堀の内三丁目○番地

氏名 小牧 太郎

(代筆者) 小牧 一郎

本人が自署できない場合は代筆者の氏名をお願いします。

<配偶者>

住所 小牧市篠岡二丁目○番地

氏名 小牧 花子

(代筆者) 小牧 一郎